



市民病院通信



ロックス・インデックス (LOX-index[®]) 検査を始めます

「人間は血管ととも老いる」

約100年前にカナダの医師 ウィリアム・オスラーがこの ような言葉を残しました。人間以 外の動物では、動脈硬化は起こ りませんが、ヒトは、老化によ る血管の硬化により、心筋梗塞 ・ 脳梗塞などの生活習慣病を発 症します。この動脈硬化の進行 具合を早期に見出す新しい検 査法として、市民病院ではロ ックス・インデックス検査を始め ます。

ロックス・インデックス検査とは？

ロックス・インデックス検査 とは、今後10年の心筋梗塞・脳 梗塞の発症リスクを評価する検 査です。動脈硬化の初期段階は、 超悪玉コレステロール（悪玉で あるLDLコレステロールが酸 化してさび付いた状態）である LABとその担い手であるLO X-1が結合することにより起 こると考えられています。ロ ックス・インデックス検査は、約 10mlの採血して、血液中のLA BとLOX-1を測定・解析し ます。

①動脈の硬さ（CAVI）
また、当院では同時に

生活習慣・動脈硬化リスク ☑ セルフチェック

- 週に5日以上お酒を飲む
 - 胸がギュッと締めつけられる感じがする
 - タバコを毎日吸う
 - 以前より物忘れをすることが多くなった
 - 親族に心臓病や脳卒中で倒れた人がいる
 - インスタント食品や脂っこい食事をよくとる
 - 定期的に運動をしていない
 - せっかちでイライラすることが多い
 - 最近、時間に追われている感じがする
 - 手足の脱力感やしびれを感じる事がよくある
- 3つ以上該当する方は動脈硬化のリスクがあり、6つ以上該当すると危険な状態です。血管の状態を確認する検査をおすすめします。

②動脈のつまり（ABPI）
③血圧

を測定し、ロックス・インデックス検査の結果と合わせて、リスクに応じた生活習慣の改善方法を医師がご提案いたします。詳細が決まり次第、市民病院ホームページでお知らせします。

市民病院臨床検査科（☎56・3171）

市民病院Q&A

Q

特定行為を行える看護師とはどういった看護師ですか？ どうすればなれますか？

副看護部長 高橋直子

A

「特定行為」とは、厚生労働省令で決められた、看護師による診療補助行為のことです。また、特定行為を行える看護師は、厚生労働大臣の指定を受けた機関で「看護師の特定行為研修」を修了した看護師のことで、あらかじめ作成された手順書に示されている病状の範囲内であれば、医師または歯科医師の判断を待たずに、診療補助行為を実施できます。



「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」「脱水症状に対する輸液による補正」「血糖コントロールに関わる薬剤投与関連・インスリン投与量の調整」などのほか、現在38の行為が特定行為として規定されています。研修は27年10月からスタートし、現場での運用は来年度以降になることが見込まれています。外来、病棟、在宅療養などさまざまな場面で、患者さんへ効率的かつタイムリーに対応することが期待されています。

市民病院看護管理室（☎56・3171）